

研究の目的と概要

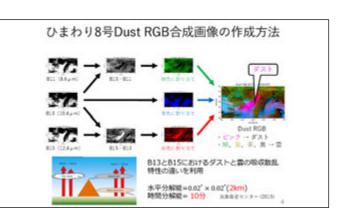
研究目的: 日本に飛来するダストの塊は、ゴビ砂漠のどこで発生するのか。天 気図からとらえにくい、中・小規模のダストストームは、どのように発生して いるのか。

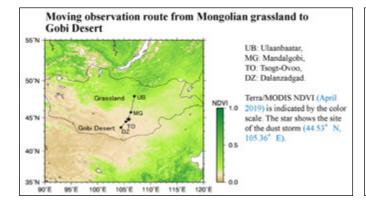
問題意識: 「ダストはどうも広い砂漠で一様に発生しているのではなく、発生 しやすい場所・ダストホットスポットがある」ようだ。大陸スケールのダスト 発生源に比べると、ホットスポットは比較的狭い地域を指す。 Gillette(1999)に よると、ホットスポットは、馬所的な地形や地表面の乾湿によりダストが効率 的に発生する地域である。

時に光生するを収ぐめる。 研究販要: 発表者のグループは、2019年4月、ダスト発生と地形・植生との 関係を調べるため、モンゴルの首都・ウランパートルからゴビ砂漠に位置する ダランザドガドまで、直線距離600㎞の移動観測を行った*。幸いにも、4月28 日17時頃、「ダストの壁」をもつ典型的なダストストームに遭遇した。本研究 では、現地観測とひまわり8号DustRGBを用いて、ダストストームとそのホットスポットの解析を進めた。

* 平成28-令和1年度料学研究費・基盤研究(A)海外学術調査「発生環地域におけるアジアダストと環境レジームシフトの国際共同研究」No.16402703(研究代表者:甲斐惠次)

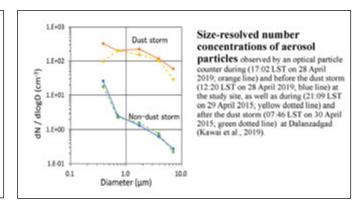


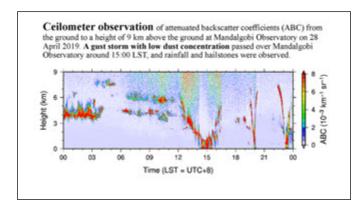


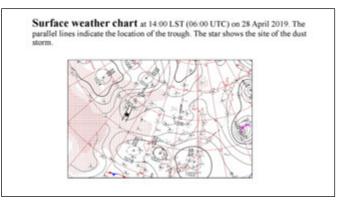


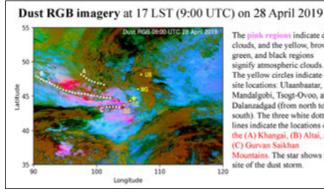


 $Dust\ storm\ video\ records\ on\ 28\ April\ 2019,\ showing\ the\ dynamic\ motion\ of\ the\ dust\ storm\ during\ 16:40\ and\ 17:08\ LST.$

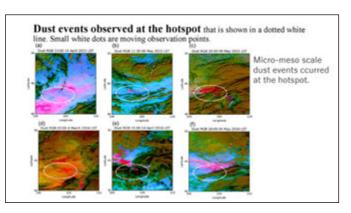


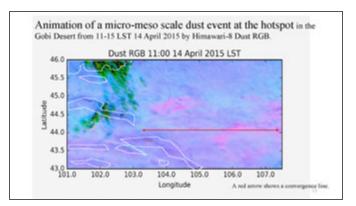


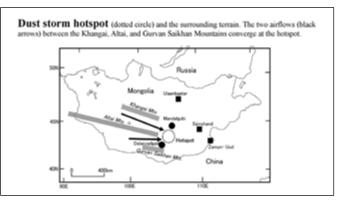




clouds, and the yellow, brown, green, and black regions signify atmospheric clouds. The yellow circles indicate the site locations: Ulaanbaatar, Mandalgobi, Tsogt-Ovoo, and Dalanzadgad (from north to south). The three white dotted lines indicate the locations of the (A) Khangai, (B) Altai, and (C) Gurvan Saikhan Mountains. The star shows the site of the dust storm.







まとめ

1.2019年4月、モンゴルのゴビ砂漠を移動観測中に、「ダストの壁」を もつ典型的なダストストームに遭遇した。ビデオカメラ、OPC、気象計 等を用いて、ダストストームの観測を行った。

2. 高時空間分解能をもつ**ひまわり8号Dust RGB**を用いて解析すると、この現象は、ハンガイ、アルタイ、ゴルパンサイハンの3つの山脈に挟まれた谷筋を通る2つの気流が合流する地点で発生していた。

3. 以上から、今回のダストストームは、**ゴビ砂漠のホットスポット = 地 形的な収束域**で発生したことが明らかになった。

4. さらに、以前の移動観測を再解析すると、多くの事例でダスト現象がホットスポットで発生していた。